

令和3年度事業計画

社会福祉法人ゆうゆう会

令和3年度 基本方針

【理念】

- 思いやりのところと技能の向上により、質の高い介護サービスを提供する
- 安全で安心な業務の遂行に努める
- 利用者の視点を持ち、その人がその人らしい生活を営むことができるよう支援する
- 地域の人と人の繋がりを大切にし、信頼される地域福祉の拠点となるよう努める

【令和3年度目標】

1. 感染症予防。
2. 介護業務の品質・効率アップ。
3. 介護保険制度改正への適応。

【令和3年度 計画概要】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらない中、利用者及び職員の命を守る為、感染症予防を最優先とします。ただし、コロナ禍においても介護の質を維持・向上に努めて参ります。また業務効率の更なる向上により、職員負担の適正化を図り、安定的に事業が継続できる体制を整えます。なお、令和3年度は介護保険制度が改正される年です。加算の取得や運営基準の改定等、改正内容に合わせて適切に対応して参ります。

◆法人運営

(1) 評議員会

- 令和3年6月 定例評議員会
- 令和4年3月 次年度事業計画・予算の審議
- ※臨時評議員会は随時開催

(2) 理事会

- 第1回 令和3年 5月 前年度事業報告、決算の審議
- 第2回 令和3年 11月 補正予算・理事長職務執行状況報告
- 第3回 令和4年 3月 次年度事業計画・予算の審議
- ※臨時理事会は随時開催

◆各部門別事業計画

【本部】

基本方針

法人・施設の安定的な経営・運営を目指すため、法人改革や財務管理、長期事業計画戦略策定、採用や人材管理などの課題に対応します。また各部署とのコミュニケーションを密にし、環境整備等、必要なサポートを行います。

取組事項

- ①感染症が発生しても介護サービスを継続的に提供できる体制の構築
- ②介護報酬改定への適応
- ③地域高齢者支援システムの構築

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

具体的取組内容		達成目標	達成時期
①	業務継続計画等の策定	業務継続計画を策定し、感染症が発生した際も介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する。	通年
②	加算の取得	介護報酬改定に合わせ、適切に加算の算定をする。	通年
	訓練の実施	感染症発生時のシュミレーション訓練を実施。	通年
	研修の実施	無資格の介護職員に対し、認知症介護基礎研修を受講させるための措置を講じる。	通年
	運営規程の改定	介護保険制度改正に合わせ、全事業所の運営規程を改定する。	5月
③	地域高齢者支援システムの構築	感染予防の範囲内で、地域自治会や住民との交流を図る。	通年

【施設部門】

●特別養護老人ホーム、ショートステイ

基本方針

新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止を最優先とします。安定的な稼働を維持する為、入所関連職員の情報共有を密にします。また環境衛生の向上、褥瘡予防、適切な排泄介助の推進など、介護の質の向上に取り組みます。そのほか内部研修については、介護職員自らが研修講師を務める機会を作り、職員の資質向上に努めます。

ショートステイにおいては、引き続き緊急受入れを積極的に行い、地域福祉に貢献します。

取組事項

- ①感染予防の強化
- ②稼働の安定
- ③介護の質の向上
- ④職員の資質の向上

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

具体的取組内容		達成目標	達成時期
①	感染症予防の強化	感染予防策の周知徹底。研修・訓練の実施。共同スペースの加湿。	通年
②	稼働の安定	目標稼働率95%。週1回の入所ミーティングを行い、入所に関する職員の情報共有を密にし、シームレスな入所に繋げる。	通年
③	介護の質の向上	利用者の排泄支援の方法、使用するパットの種類、介助の回数等、適正化を継続する。	通年
	生活空間の質的向上	環境美化を進め、より快適で心地よい空間を作る。	通年
	褥瘡予防及び、職員負担の軽減	自動寝返り機能付きエアマットの導入。夜勤者の負担軽減。	5月
④	知識・技術力の向上	介護職員自らが行う、介護職員のための研修を実施。	通年
	資格取得支援	介護福祉士・介護支援専門員への啓蒙と受験資格者に対する支援。	1月
短期	稼働の安定	目標稼働率90%。週1回の入所ミーティングを行い、各部署との情報共有を図る。	通年
	地域福祉への貢献	緊急ショートステイを、積極的に受け入れる。	通年

ホーム行事予定

新型コロナウイルス感染症の感染予防を最優先した上で、実施可能な行事を開催する。

●看護部

基本方針

新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止を最優先とします。入居者個々の健康状態の維持や悪化予防のための観察とアセスメントを行い、老いをゆっくりと歩まれるよう支援します。

取組事項

- ①感染予防
- ②健康管理
- ③他職種との連携
- ④褥瘡予防・治癒

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

	具体的取組内容	達成目標	達成時期
①	感染予防	注意深く利用者の状態を観察し、必要な医療や検査が受けられるよう支援する。	通年
		適時に研修、感染症委員会を開催し、感染症対策を継続する。	通年
②	医師・協力病院との連携	早期治療、悪化予防に努める。	通年
③	情報共有	申し送り、ケアカンファ委員会等への参加の他、他職種との情報共有に努める。	通年
④	褥瘡予防・治癒	褥瘡予防計画を作成し、日常的なケアにおいて実践する。また定期的な評価を行い、改善を図る。	通年
		適切な処置、スキンケア、エアマットの使用等、利用者の状態に応じて対処する。	通年

●栄養課

基本方針

新型コロナウイルス感染症の予防と拡大を防止します。また計画的に栄養マネジメントを実施し、入居者が食を楽しむことができるよう、ニーズに合わせて献立の工夫を続けます。

取組事項

- ①新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止。
- ①栄養マネジメントの強化。
- ②入居者のニーズに合わせた食事提供。

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

	具体的取組内容	達成目標	達成時期
①	感染症予防	職員の出勤前検温、標準予防策の徹底等、感染症予防及び拡大防止に努める。	通年
②	栄養スクリーニング・アセスメント	臨床検査・身体計測・食事調査等により、栄養状態のリスクを発見する。	通年
	栄養ケアプラン作成	食事観察や他職種で協議した内容に基づき、本人に合った実行可能なプランを作成する。	通年
	モニタリング・評価	栄養状態のリスクに応じ、月1～2回、栄養状態と計画を評価・判定。	通年
③	給食委員会の実施	より良い食事の提供を行うため、毎月食事に関する評価・意見交換を行う。	通年
	献立や食事形態の工夫	ミールラウンドや、委員会・カンファレンス等で協議した内容を素早く食事提供に反映させる。また、入居者全体の変化に応じて献立や形態を見直す。	通年

【在宅部門】

●デイサービス たんぽぽ

基本方針

新型コロナウイルス感染症の予防と拡大を防止します。
サービスの質的向上に取り組みます。
安定的な運営を行う為、稼働の維持・向上を図ります。

取組事項

- ①感染予防
- ②サービスの質的向上
- ③稼働の安定化
- ④制度改正への適応

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

	具体的取組内容	達成目標	達成時期
①	感染予防	職員の出勤前検温、標準予防策の徹底等、感染症予防及び拡大防止に努める。	通年
②	自立支援の促進	リハビリ内容を充実させ、利用者ADLの維持・向上を図る。	通年
③	稼働の安定	広報の強化等、新規利用者獲得に努め、稼働率70%以上を目指す。	通年
④	制度改正への適応	定期の運営推進会議の確実な実施。	9月3月

行事予定

新型コロナ感染症の感染予防を最優先した上で、実施可能な行事を開催する。

●デイサービス 桜さんちの家

基本方針

新型コロナウイルス感染症の予防と拡大を防止します。
個々の尊厳を守り、その方のニーズに合ったサービスを提供することに努めます。そして雰囲気明るくて利用したくなる「笑顔あふれるデイサービス」を目指します。

取組事項

- ①感染予防
- ②稼働率の安定
- ③介護の質の向上
- ④地域との交流

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

	具体的取組内容	達成目標	達成時期
①	感染予防	職員の出勤前検温、標準予防策の徹底等、感染症予防及び拡大防止に努める。	通年
②	稼働率の安定	新規利用者獲得に努め、稼働率70%以上を目指す。	通年
		SNSの活用や、ホームページへの空き情報の掲載などを行う。また法人全体で組織的に広報活動を行う。	通年
③	レクリエーションの充実	感染症を予防したうえで、利用者が楽しめるレクリエーションを開催する。	通年
	個別ケアの推進	アンケートで集計した結果をもとに、ニーズに合わせた取り組みを行う。	通年
⑤	地域との交流	運営推進会議に合わせ、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて地域住民との交流を図る。	通年

行事予定

新型コロナ感染症の感染予防を最優先した上で、実施可能な行事を開催する。

●居宅介護支援事業所

基本方針

介護保険の理念に基づき、可能な限り住み慣れた自宅で生活ができるよう、利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進するために計画的・総合的に支援を継続します。また、自宅でのターミナルケアについても、医療・介護の連携を図り、穏やかな最期を迎えられるよう支援します。

取組事項

- ①感染予防
- ②ケアマネジメントの充実
- ③関係者との連携強化
- ④地域との連携
- ⑤専門職としての資質向上

取組事項に対する具体的取組内容・達成目標及取組時期・達成時期

具体的取組内容		達成目標	達成時期
①	感染予防	職員の出勤前検温、標準予防策の徹底等、感染症予防及び拡大防止に努める。	通年
②	ケアマネジメントの充実	利用者、家族との信頼関係を構築し、深める。	通年
		アセスメント、サービス担当者会議、モニタリング、再アセスメントを的確に実施し、自立支援の理念に添った介護計画を作成する。	通年
③	多職種連携	多職種との連携、協同の強化を図る。	通年
④	地域との連携強化	民生委員。包括支援センター、地域の事業所との連携を図り、地域の問題点を把握し、地域包括システム構築に向けた地域づくりを進めていく。	通年
⑤	専門職としての資質向上	研修会、講習会への積極的な参加（オンライン活用）。	通年
		埼玉県介護支援専門員実務研修実習受入に協力し、新人の指導、育成を行う。	通年

【会議・委員会】

職責会議	毎月1回
特養スタッフ会議	隔月及び随時
たんぼぼスタッフ会議	毎月
全体運営会議	毎月1回及び、緊急開催随時
入所判定委員会	毎月1回及び、緊急開催随時
事故防止委員会	毎月1回及び、緊急開催随時
身体拘束廃止・虐待防止委員会	毎月1回及び、緊急開催随時
褥瘡委員会	3ヶ月に1回。
苦情解決委員会	苦情時随時
防災委員会	3ヶ月に1回
給食委員会	毎月1回
感染症対策委員会	3ヶ月毎（季節毎）及び、緊急開催随時
看取り委員会	3ヶ月に1回

【研修計画】

内部研修	事故防止研修・高齢者虐待研修・身体拘束研修・感染症研修・看取り研修等、事業所毎に必須となる研修を実施する他、法人や事業所のニーズに合わせた研修を実施する。
外部研修	職員の立場や役割に応じた多様なスキルや知識を身に付けられることを目標とする。事業所毎に、研修内容の吟味、最適な人選をした上で、埼玉県社会福祉協議会・全国老人福祉施設協議会をはじめとした外部研修に参加する。

【労働災害・職員の労働健康管理】

職員の安全と健康の確保のため、法令および通知の規定を遵守し、その維持増進に努める。

健康診断	採用時健康診断
	定期健康診断 夜勤有り職員年2回、夜勤なし職員年1回
	健康診断結果の報告

【防災管理・防災計画】

防災管理委員会を開催し、職員の防災に対する意識・知識の向上に努める。災害（火災・水害・地震・感染症等）の発生に備え、防災訓練を実施し、マニュアルの見直し、周知徹底を図る。また災害時に備え非常食の備蓄、維持管理を行う。また、地域との災害時連携を強化し、継続して地元住民のための備蓄や共同防災訓練を計画的に行う。

年間活動予定

実施時期	実施内容
4月	感染症発生シュミレーション訓練
5月	備蓄品点検
7月	防災訓練
11月	火災総合訓練
1月	夜間避難訓練
3月	消防計画書見直し
未定	地域共同防災訓練（新型コロナウイルスの感染状況による）

【修繕・設備・購入管理】 建物の修繕・改修・購入・設備の維持点検

点検名称	頻度・作業月目安	委託業者
浴室水質検査（レジオネラ）	1回/年 2月（各事業所）	東工業株式会社
簡易水質検査（受水槽）	1回/年 5月	受水槽清掃／マツダセーフティクリーンウォーター 書類提出／埼玉県環境研究協会
浄水水質検査（飲料水）	1回/年 7月	埼玉県環境研究協会
EVリモート点検	毎月	三菱ビルテクノサービス
EV作業点検	4回/年 4.8.11.2月	〃
EV法定検査	1回/年 6月	〃
軽量器定期検査	1回/2年 7月	埼玉県計量協会
電気工作物年次点検	1回/年 11月	日本テクノ
電気工作物巡視点検	6回/年 5.7.9.11.1.3月	日本テクノ
グリストラップ清掃	4回/年 6.9.12.3月	草加清掃
建築物定期検査	1回/2年	新中央設計
建築設備定期検査	1回/年 11月	新中央設計
防災外観・機能・作業点検	2回/年 3.9月	関東防災設備
防災総合点検	1回/年 3月	関東防災設備
洗濯機・乾燥機点検	1回/年 7月	(株)ベストナー
発電機負荷試験点検	1回/6年 4月	日本発電機負荷試験協会

●大型購入等

購入品	事業所	予算 (大凡)
自動体位交換機能付エアマット 10台	ホーム	1,200,000円
リクライニング車椅子 2台	ホーム	200,000円
業務用加湿器レンタル (3ヶ月間) 3台	ホーム2台・たんぽぽ1台	300,000円
薬ケース	ホーム	50,000円
センサーマット 3個	ホーム	100,000円
PC 6台 (ノート5台・デスクトップ1台)	ホーム・たんぽぽ・居宅	850,000円

●修繕等

購入品	事業所	予算 (大凡)
内線更新・PHS増設工事	ひかり苑拠点全体	1,500,000円
非常灯取替工事	ホーム3階	800,000円
1階エアコンクリーニング	ホーム	100,000円

●廃棄費用

購入品	事業所	予算 (大凡)
産業廃棄物回収	ホーム	50,000円

●リース契約

リース品	事業所	期間	リース料/月	契約金額
ほのぼのソフト・パソコン	全体	令和3年12月12日～ 令和8年12月11日	月/55,700円 苑	5年/3,254,900円
カラー複合機 (再リース)	全体	令和3年10月20日～ 令和4年10月19日(1年)	—	年/39,382円
栄養管理システム (再リース)	栄養科	令和3年5月10日～ 令和4年5月9日(1年)	—	年/37,180円
介護浴槽2台 搬送車3台 (再リース)	特養 たんぽぽ	令和3年7月11日～ 令和4年7月10日(1年)	— —	年/93,046円 年/82,514円
介護浴槽 (再リース)	特養	令和3年10月22日～ 令和4年10月21日(1年)	—	年/122,320円
車両 セレナ (再リース)	たんぽぽ	令和4年3月24日～ 令和6年3月23日(2年)	月/38,500円 (保険別)	2年/924,000円
車両 ムーブ (再リース)	居宅	令和3年7月8日～ 令和5年7月7日(2年)	月/28,700円 (保険別)	2年/688,800円
車両 タント (再リース)	桜さんちの家	令和3年12月2日～ 令和5年12月1日(2年)	月/38,100円 (保険込)	2年/914,400円